

『CIA フォーラム』は、CIA 資格保持者の研鑽及び相互交流を目的に活動する、一般社団法人日本内部監査協会の組織上の研究会のひとつである。各 CIA フォーラム研究会は、担当の座長が責任をもって自主的に運営し、研究期間、目標成果を設定し、研究成果を発信している。この研究報告書は、CIA フォーラム研究会No.b4 が、その活動成果として取りまとめたものである。報告書に記載された意見やコメントは、研究会の見解であり協会の見解を代表するものではない。

201X年度内部監査計画

【基本方針】

- 事業統合後5年間で実施した国内支店・海外事業所への監査が一巡したことから、新たに3年を目処に周期を設定、内外全拠点を網羅する監査に着手
- 拠点監査と並行して、テーマ監査や子会社監査にも資源を投入
- 「内部監査の外部品質評価」(*)に対応することで、体制・運営両面の高度化を展望

【業務環境】

[国内]

- ・内需の伸び悩みと不透明な景況感
- ・働き方改革の提唱等長時間労働への風当たり

[海外]

- ・資源価格の低迷によるBRICsへの影響懸念（特に中国景気の減速）
- ・米国大統領選挙
- ・英国国民投票（EU離脱懸念）

【監査計画】（期中の状況変化等により弾力的に対応）

	201X年	201Y年	201Z年
国内	大阪・北海道	東京・九州	名古屋・東北
海外	ニューヨーク・サンパウロ・パリ・ミラノ・モスクワ・テヘラン・ニューデリー・ホーチミン・北京・大連	ロサンゼルス・シリコンバレー・ロンドン・ラスパルマス・ケープタウン・マニラ・ジャカルタ・シンガポール・上海・天津	シカゴ・バンクーバー・ベルリン・デュッセルドルフ・アンカラ・香港・台北・シドニー・オークランド
テーマ	情報セキュリティ	コンプライアンス全般 人事労務管理	システム統合 売掛与信管理
子会社	五井化成 五井エレクトロニクス	五井トレーディング	五井食品 五井エンジニアリング

(*)内部監査の外部品質評価

米国内部監査人協会が定める国際基準への準拠性検証を主体に、5年に一度の実施が推奨されている制度

